

様式 A-1
(FY2018)

平成 31年 1月 23日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・実施責任者氏名: 岐阜県立恵那高等学校・佐々木俊哉(理)・夏目佳代子(英)
2. 講師氏名: Janaka KUMARA 博士
3. 講義補助者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 31年 1月 23日 (水) 13:45 ~ 15:25
5. 参加生徒: 2年生 16人、 1年生 1人、 0年生 1人 (合計 18人)
備考: 理数科の生徒・3講座同時開催・2クラス79名が希望の講座を聴講
6. 講義題目: Radioactive Waste Management
7. 講義概要: 講師の先生の自己紹介、スリランカの紹介、研究者になった経緯をお話しいただいた後、研究内容について話していただきました。「放射線廃棄物をどのように処理するか」、について、高レベル、中レベル、低レベルに分類して説明していただきました。
8. 講義形式:
 - 1) 講義時間 45 分 質疑応答時間 10 分
 - 2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - 3) 事前学習
有・無 (どちらかに○をしてください。)
使用教材 講師作成のアブストラクト、キーワードリスト
9. その他特筆すべき事項:
 - ・講演後、講師の先生に対し、本校生徒による課題研究についての英語プレゼンテーションを実施した。発表後に、講師の先生から質問や助言を受けた。